

2014年度 事業報告書

自 2014年4月1日 至 2015年3月31日

一般財団法人日本ホテル教育センター

2014年度 事業報告書

I 全体事業概況

当法人は、2013年4月1日から「一般財団法人日本ホテル教育センター」へ移行、2014年度で2年が経過しました。一般財団法人移行後は、定款に定めた教育関連を中心とする各事業を着実に進め、従来から行っていた事業を含め、一定の成果を出しつつある状況です。

今年度、定款第2章「目的及び事業」に基づく事業を遂行し、ホテル及び旅館を中心とするホスピタリティ産業の人材育成を図って参りました。主な事業の概況は次の通りです。

1、教材の販売

合計59種類、12,521冊を全国の教育機関、企業等に販売しました。

2、塾の運営

年間計画に沿って運営を行い、ホテル産業経営塾及びマイス塾ともに14人が入塾し、13人が卒塾しました。

3、学生観光論文コンテストの実施

開始から4年目を迎え、今年度は全国27大学等から合計49編の応募がありました。論文は業界に対する具体的提案等が見られ、内容も年々向上しつつあり、観光立国推進に寄与する事業のひとつとして業界、教育機関等への認知が広がってきました。

4、検定事業

ホテルビジネス実務検定試験の年間受験者3,417人、1999年度からの累計受験者は36,513人に至りました。和食検定につきましては年間受験者683人、2011年度からの累計受験者は2,155人となっております。また、従来から実施している和食検定「基本レベル」と「実務レベル」に続き、「初級レベル」の試験を2015年度から開始することを決定し、2015年2月「入門編テキスト」が完成しました。

5、国際交流の推進

日本旅館国際女将会の活動を支援し、海外研修の一環として世界のホスピタリティ体験シリーズ(4)「トルコ・スタディ・ツアー」を企画、運営しました。

当法人の定款に定める事業は次の通りで、今後、観光業界、ホテル・旅館業界等の将来を展望しつつ、事業の確実な実施と拡大を図り、観光産業の発展と振興に寄与する方針です。

- (1) ホスピタリティ業界の情報収集と提供
- (2) ホスピタリティ業界における教材、システム及びプログラム等の開発と普及
- (3) 教育及び研修の機会設定と推進
- (4) ホスピタリティ業界人への啓蒙運動と人的交流の推進
- (5) 各種検定システムの構築と普及
- (6) 海外研修生受入と国際交流の推進
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2014年度の事業につきましては、以下、II 事業報告、III 理事・監事・評議員人事、IV 評議員会、理事会等の会議の項目に分けて、次の通りご報告致します。

II 事業報告

1、ホスピタリティ業界の情報収集と提供

観光関連団体等が発行、発刊する和書14冊を学校法人日本ホテル学院と共同で収集し、図書資料室に配備した。2014年度末の収集書籍は、洋書1,577冊、和書5,347冊、視聴覚資料467点、合計7,391冊(点)に至っている。

2、ホスピタリティ業界における教材、システム及びプログラム等の開発と普及

(1) 教材販売事業

学校法人日本ホテル学院が制作する教材を販売受託し、全国の大学、専修学校、短期大学等の教育機関、ホテル関連企業等に対して、計59種類、12,521冊を販売した。

- ①基礎教育テキスト 47種類 6,197冊
- ②検定関連テキスト 6種類 5,904冊
- ③基本シリーズ 6種類 420冊

(2) 平成26年度文部科学省委託事業 MICEテキストの受託制作(横浜商科大学より受託)

成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業、〈観光分野〉地域産業活性化のためのインバウンド観光人材育成として、日本初の初学者向けMICE入門テキスト「マイス・ビジネス概論」1,500冊を制作した。

3、教育及び研修の機会設定と推進

(1) ホテル産業経営塾の運営

2001年度に発足し、14年目を迎えたホテル産業経営塾は、入塾者14人中13人が卒業し、卒業生累計は313人となった。実施した年間プログラムは次の通り。

■年間プログラム

回数	日程	テーマ	講師(敬称略)
	5月16日	入塾式、オリエンテーション	MICE塾と合同実施
第一期	1 5月23日	総支配人の果たすべき役割とリーダーシップ	田中 勝 ホテル産業経営塾塾長
	2 6月13日	ホテル産業の中期展望	春口 和彦 ホテル産業経営塾特別顧問
	3 6月27日	ロジカルシンキング	渡辺 パコ デジタルハリウッド大学
	4 7月11日	プレゼンテーションスキルトレーニング	三原 昭久 ヒューマンリソース総合研究所
	5 7月25日	リスク マネジメント	西中間 浩 鳥飼総合法律事務所
第二期	6 9月12日	ホテルのカスタマー リレーションシップ マネジメント～CRM実践講座①～	小林 武嗣 C&RM株式会社
	7 9月26日	ホテルのカスタマー リレーションシップ マネジメント～CRM実践講座②～	小林 武嗣 C&RM株式会社
	8 10月10日	人の育成と評価	三原 昭久 ヒューマンリソース総合研究所

	9	10月24日	ネットマーケティングと ソーシャルネットワーク活用戦略	舘田 智 フェリックス・ウェイ有限会社
	10	10月31日	マイル・プロモーション	川島 久男 川島アソシエイツ
	11	11月14日	地域を観光で潤すマーケティング ～少子高齢化の視点から～	高橋 敦司 東日本旅客鉄道株式会社
	12	11月28日	レベニュー・マネジメント	堀口 洋明 株式会社亜欧堂
	第 三 期	13	12月12日	ホテルブランドマネジメント
14		1月9日	顧客満足度向上の意義と実践	沼波 千恵 J.D.POWER Asia Pacific クライアント SG サービス&エマージングインダストリー
15		1月23日	ホスピタリティビジネスにおける リーダーシップ開発	細川 馨 ビジネスコーチ株式会社
16		2月13日	卒塾論文発表(プレゼンテーション)	塾生個人発表
17		2月27日	年間総括	田中 勝 ホテル産業経営塾塾長
		3月20日	卒塾式、懇親会	MICE塾と合同開催

(2) MICE (マイル) 塾の運営

2011年度に発足し4年目を迎えたマイル塾は、入塾者14人中13人が卒塾し、卒塾者累計は41人となった。実施した年間プログラムは次の通り。

■年間プログラム

回数	日程	テーマ	講師(敬称略)
5月16日		入塾式、オリエンテーション	ホテル塾と合同実施
1	5月30日	マイルビジネスの特性と現状	浅井 新介 マイル塾塾長
2	6月 6日	マイル・マーケティング	浅井 新介 マイル塾塾長
3	6月20日	マイル・プロモーション	川島 久男 川島アソシエイツ
4	7月 4日	マイル 投資対効果	徳永 清久 株式会社プリンスホテル
5	7月18日	インセンティブ(I)マネジメント	浅香 雅司 MICE Services EVEN
6	9月 5日	リゾートマイル	堀 圭吾 株式会社星野リゾート
7	9月19日	コンベンション(C)マネジメント	於、パシフィック横浜(見学会)
8	10月 3日	ネットマーケティングとソーシャル メディア	舘田 智 フェリックス・ウェイ有限会社
9	10月17日	レベニュー・マネジメント for マイル	堀口 洋明 株式会社亜欧堂
10	11月 7日	企業ミーティングプランナーがホテル に望むこと	福島 安秀 日本アルコン株式会社

11	11月21日	ミーティング(M) イベントマネジメント	前野 伸幸 株式会社ホットスケープ
12	12月 5日	最新施設見学	虎ノ門～羽田
13	1月16日	エグジビション(E) マネジメント	於久田 幸雄 株式会社MICEジャパン
14	1月30日	マイル提案企画書作成の基本	桑原 彰 株式会社セカンドライン
15	2月 6日	プレゼンテーション・スキル・トレーニング	三原 昭久 ヒューマンリソース総合研究所
16	2月20日	卒塾論文発表(プレゼンテーション)	塾生個人発表
17	3月 6日	マイルビジネスの課題と将来性	中村 裕 元(一社)日本ホテル協会
	3月20日	卒塾式、懇親会	ホテル産業経営塾と合同開催

(3) ホテル業界の従業員に対する研修

一般社団法人日本ホテル協会 第13回管理者研修を受託。

- ・日程：8月18日(月)～8月20日(水)
- ・場所：専門学校日本ホテルスクール
- ・内容：ホテル経営者の意思決定に関わる包括的な経営能力の向上に資する研修
- ・参加：12人
- ・使用システム：当財団開発のHMS(ホテル・マネジメント・シミュレーション)

(4) その他実施した研修等

人材教育、H検、MICE関連研修を中心に計17件、709人の業界関係者及び学生に実施。

日程	研修内容等	参加人数
4月14日(月)	昭和鉄道高校 観光業界向け新入生マナー研修	200
5月13日(火) ～9月2日(火)	跡見学園女子大学 国内旅行業務取扱管理者試験研修 (計17回)	83
6月7日(土) ～9月1日(月)	東洋学園大学 国内旅行業務取扱管理者試験研修 (計10回)	28
8月1日(金)	ホテルビジネス実務検定試験 受験対策指導者講習会	28
9月17日(水) ～18日(木)	多摩大学 H検受験対策講座(2日)	7
9月27日(土) 10月 4日(土)	東海大学 H検受験対策講座(2日)	16
10月18日(土) 25日(土) 11月 1日(土)	東洋学園大学 H検受験対策講座(3日)	17
11月 8日(土)	H検教育セミナー2014 ベーシックレベル2級受験のための2014年度第1回試験対策直前セミナー	13

11月20日(木)	公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 和食研修会	35
1月15日(木) 19日(月) 21日(水) 22日(木)	東洋学園大学 職業訓練給付講座「H検受験対策講座」 (4日)	16
1月19日(月)	MICEモデル講義1(文部科学省受託事業) 東京観光専門学校	107
1月21日(水)	MICEモデル講義2(文部科学省受託事業) 横浜商科大学	47
1月27日(火)	MICEモデル講義3(文部科学省受託事業) 法政女子高等学校	25
1月29日(木)	MICEモデル講義4(文部科学省受託事業) 神田外語学院	33
2月13日(金) ～27日(金)	プレゼンテーション研修 日本ホテルスクール教職員に対する授業及び学生 の指導力等を修得・向上するための研修 (計5回)	27
2月21日(土)	H検教育セミナー2014 ベーシックレベル2級受験のための2014年度 第2回試験対策直前セミナー	5
2月25日(水)	ホテルのMICE 日本ホテルスクール教職員に対する専攻分野に おける知識の修得・向上に資するための研修	22
合 計		709人

4、ホスピタリティ業界人への啓蒙運動と人的交流の推進

第4回学生観光論文コンテストの実施

- ①目的 国の観光立国推進に寄与すべく、学生に対し「観光」に関する啓蒙を行うことにより、学生の立場で観光事業に対する興味関心を高め、大局的見地から業界を見つめる視点を養うことを目的に実施。
- ②共催：公益財団法人日本ナショナルトラスト
- ③協賛：一般社団法人全日本シティホテル連盟
- ④後援：国土交通省観光庁、公益社団法人日本観光振興協会
一般社団法人日本ホテル協会、一般社団法人日本旅館協会
- ⑤賞金総額：100万円(2014年度は65万円)
- ⑥テーマ(3つのテーマから1つを選択)
A：観光立国で日本を元気にする方策について、私の提案
B：観光資源保護におけるナショナルトラスト活動の役割について、私の提案
C：我が国のMICE競争力強化に向けて、私の提案
- ⑦応募論文総数 49編

⑧審査結果

【最優秀賞】（観光庁長官賞）今年度該当者なし

【優秀賞】（公益財団法人日本ナショナルトラスト会長賞）

- ・学校名 立教大学 経済学部経済政策学科4年 菊地ゼミ 山田俊太他8名
- ・テーマ A) 観光立国で日本を元気にする方策について、私の提案
- ・題名 日本観光立国化に向けた新たな旅館像の提言～独自調査から見えた外国人旅行者誘致課題の解決を通して～

【優秀賞】（一般社団法人全日本シティホテル連盟会長賞）

- ・学校名 琉球大学 観光産業科学部観光科学科4年観光政策研究ゼミ 城間友紀乃他7名
- ・テーマ C) 我が国のMICE競争力強化に向けて、私の提案
- ・題名 沖縄におけるMICE都市計画～MICE TOWN 構想 2014～

【努力賞】（新設）

- ・学校名 立命館大学 経済学部経済学科4年 寺脇拓ゼミ 近藤真由子他4名
- ・テーマ B) 観光資源保護におけるナショナルトラスト活動の役割について、私の提案
- ・題名 宇治茶の新しい食文化を活かした観光振興とその食文化継承に向けた活動の提案～「宇治茶スイーツ店マップ」の作製とその配布効果の検証～

⑨審査委員（10人 敬称略 順不同）

- 中村 裕 元一般社団法人日本ホテル協会会長（審査委員長）
- 石原 大 国土交通省観光庁観光産業課長
- 石川尅巳 元株式会社ジェイティービー常勤監査役
- 鈴木 勝 桜美林大学ビジネスマネジメント学群教授
- 山上 徹 梅花女子大学食文化学部教授
- 太田 進 株式会社オータパブリケーションズ代表取締役社長
- 阿部貞三 株式会社柴田書店編集企画部取締役部長
- 江口英一 株式会社観光経済新聞社企画推進部部长
- 小山正宣 公益財団法人日本ナショナルトラスト理事長（本コンテスト共催団体）
- 中山智雄 一般社団法人全日本シティホテル連盟専務理事（本コンテスト協賛団体）

⑩表彰式

- ・日時 2015年2月17日（火）15：40～16：30
- ・場所 第43回国際ホテル・レストラン・ショー会場内
- ・内容 優秀賞2編、努力賞1編の表彰、大学関係者への対応

⑪応募学校名一覧（2014年度、五十音順）

愛知学院大学、会津大学短期大学部、石川県立大学、沖縄国際大学、金沢星稜大学、京都大学、杏林大学、九州国際大学、駒澤大学、高崎経済大学、成城大学、千葉大学、創価大学、長岡技術科学大学、帝京大学、東京工業大学、東京大学、同志社大学、阪南大学、法政大学、北海道大学、明治大学、立教大学、立命館大学、琉球大学、龍谷大学、横浜国立大学
以上、全27大学等

5、各種検定システムの構築と普及

(1) ホテルビジネス実務検定試験 (H検)

①試験日・会場

第1回：2014年11月27日(木) 札幌、東京、大阪、福岡 及び団体受験会場

第2回：2015年 3月14日(土) 札幌、東京、大阪、福岡 及び団体受験会場

随時試験：89事業所(ホテル)で実施

②2014年度受験実績

区分	学校数・企業数	%	受験人数	%
専門学校	48	27.7	2,278	66.7
企業	114	65.9	678	19.8
大学・短大	11	6.4	140	4.1
個人	—	—	321	9.4
合計	173	100	3,417	100

③年度別受験、認定状況

【ベーシックレベル】(1級・2級)

(人)

年度\級	ベーシックレベル1級			ベーシックレベル2級		
	受験者	認定者	認定率 %	受験者	認定者	認定率 %
1999	877	72	8	948	395	41
2000	841	162	19	963	278	28
2001	643	396	61	898	684	76
2002	775	394	50	1,019	690	67
2003	668	399	59	1,081	799	73
2004	634	455	71	1,177	933	79
2005	708	466	65	1,422	991	69
2006	674	569	84	1,576	945	60
2007	690	496	71	1,857	1,284	69
2008	760	610	80	1,723	1,332	77
2009	796	702	88	1,693	1,372	81
2010	729	545	74	1,563	1,236	79
2011	748	534	71	1,693	1,224	72
2012	920	569	61	1,758	1,293	73
2013	953	297	31	2,041	1,030	50
2014	932	373	40	2,443	1,658	68
累計	12,356	7,029	56.9%	23,853	16,144	67.7%

【マネジメントレベル】 (人)

年度\級	マネジメントレベル			
	受験者	認定者		認定率 %
		1級	2級	
2009	2	0	2	100
2010	10	0	2	20
2011	20	2	8	50
2012	110	5	24	26
2013	120	4	20	20
2014	42	3	18	50
累計	304	14	74	29

※マネジメントレベルは、正解率によって1級又は2級を判定

(2) 和食検定の実施

①試験日・会場

第1回：2014年10月23日(木) 札幌、東京、大阪、福岡 及び団体受験会場

第2回：2015年 2月28日(土) 仙台、東京、名古屋、大阪 及び団体受験会場

②年度別受験、認定状況

【基本レベル】 (人)

年度・回数\レベル		基本レベル				
年度	回数	受験者数	2級認定者	1級認定者	認定者計	認定率 %
2011	第1回	267	99	36	135	51
	第2回	172	52	16	68	40
2012	第3回	239	90	28	118	49
	第4回	183	46	6	52	28
2013	第5回	246	68	13	81	33
	第6回	256	84	10	94	37
2014	第7回	341	80	11	91	27
	第8回	312	96	26	122	39
累計		2,016	615	146	761	38

【実務レベル】 (人)

年度・回数\レベル		実務レベル				
年度	回数	受験者数	2級認定者	1級認定者	認定者計	認定率 %
2011	第1回	38	15	16	31	82
2012	第2回	16	11	1	12	75
	第3回	33	15	12	27	82
2013	第4回	22	6	5	11	50
2014	第5回	30	15	5	20	67
累計		139	62	39	101	73

③和食検定説明会（計9回開催、参加者計149人）

7月 2日（水）	札幌	19人
7月 8日（火）	熱海	10人
7月 9日（水）	東京	39人
7月16日（水）	大阪	21人
7月23日（水）	福岡	18人
11月 5日（水）	仙台	5人
11月12日（水）	東京	22人
11月18日（火）	名古屋	9人
11月19日（水）	大阪	6人

④和食インストラクター養成講座

和食文化の正しい知識を習得し、和食サービスに関する実務指導者の育成を目的に「和室の振舞講座」と「和食インストラクター養成講座」を以下の通り実施した。

- ・月日 「和室の振舞講座」 7月28日（月）
「和食インストラクター養成講座」 8月4日（月）、5日（火）
- ・場所 振舞講座：中野サンプラザ和室研修室、養成講座：専門学校日本ホテルスクール
- ・参加者 4人

6、海外研修生受入と国際交流の推進

日本旅館国際女将会への活動支援

日本独自の伝統・文化の振興、旅館の品質向上、接客技法の向上、旅館業の国際化に向けた取り組みを行うことを目的に、同会への人的、財政的支援等の運営協力を行った。

(1) 総会、勉強会

- ①月 日：6月23日（月）
- ②場 所：小笠原伯爵邸
- ③内 容：2013年度事業報告、収支決算について
監査報告、役員改選、2014年度事業計画案、収支予算案について
- ④勉強会：小笠原伯爵邸施設見学
- ⑤懇親会・料理勉強会 同施設にて開催、参加者28人

(2) 世界のホスピタリティ体験シリーズ（4）「トルコ・スタディ・ツアー」

- ①日 程：9月5日（金）～11日（木）
- ②訪問国：トルコ・ギリシャ（トルコ：イスタンブール、イズミール、エフェス、チェシュメ
ギリシャ：ヒオス島）
- ③内 容：・訪問都市の観光事情視察、現地観光関係者との交流
・世界文化遺産のトルコ料理、地中海料理を現地で食し、イスラム圏の食習慣「ハラール」を学ぶ
・日本とトルコ、ギリシャ友好の証として、トルコ、セルチュク市で松の木12本、ギリシャ、ヒオス島でマスティック・ツリーを植樹
- ④参加者：12人

(3) 定例会・勉強会 1

①月 日：12月10日（水）

②場 所：トルコ料理レストラン サライ 銀座店

③内 容：・定例会 広州 ジャパンディ参加報告

新会員の紹介と承認

次年度の海外スタディツアーについて

・勉強会 講 演：「ハラールについて」

－旅館やホテルで提供する食事のハラール化や施設対応－

講 師：株式会社SARAI 代表取締役社長 アドナン チョラック氏

株式会社エイチ・アイ・アス オズキョク メルベ氏

・懇親会 料理勉強会 同レストランにて開催

④参加者：27人

(4) 定例会・勉強会 2

①月 日：3月18日（水）

②場 所：庭のホテル東京

③内 容：・定例会 会員名義変更報告（三河屋旅館）

次年度スタディツアーについて

5月開催 日中観光文化交流団について

・勉強会 講 演：新たなホテル業態の模索 ～小さなホテルだからできること～

講 師：株式会社UHM 庭のホテル 代表取締役社長 木下 彩氏

・懇親会 料理勉強会（懐石） 同ホテルにて開催

④参加者：24人

7、その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 和食検定「初級レベル」の開発

「基本レベル」、「実務レベル」に続き、和食の魅力を広く伝え、和食の興味関心を高め、更なる検定の普及を図るため、2014年1月、新たに「初級レベル」（日英併記版検定準拠教材使用）の開発が決定し、『和食検定入門編テキスト』が2015年2月に完成した。

初級レベル開始は2015年10月を予定。

(2) 業界関係団体、企業、学校との交流・連携

関係団体等との交流・連携は、次の通り実施した。

4月 2日	一水会4月定例会
4月12日	安倍総理大臣主催の新宿御苑観桜会
5月22日	一般社団法人全日本シティホテル連盟顧問会
5月26日	観光経済新聞社江口恒明社長3回忌参列
6月 2日	公益社団法人日本観光振興協会関東支部総会
6月 9日	一般社団法人全日本シティホテル連盟総会、懇親会
6月11日	公益社団法人日本観光振興協会懇親会
6月18日	一般社団法人日本旅行業協会懇親会
6月23日	日本旅館国際女将会総会、研修会

6月24日	一般社団法人全国旅行業協会懇親会
6月24日	ドイツ政府観光局長送別会
6月26日	一般社団法人日本旅館協会懇親会
6月26日	一般社団法人日本バーメンス協会懇親会
7月 2日	一水会7月定例会
7月 8日	玉川大学講演
7月11日	一般社団法人日本温泉協会研修会
8月20日	一般社団法人日本ホテル協会管理者研修修了式
8月28日～29日	日韓観光交流拡大シンポジウム（ソウル）
9月 3日	一水会9月定例会
9月 5日～11日	日本旅館国際女将海外研修旅行：トルコ・ギリシャ
9月19日	一般社団法人国際観光日本レストラン協会食味会
9月25日	JATA旅博2014ジャパンナイト
9月26日	JATA旅博2014開会式、セミナー
10月 1日	一水会10月定例会
10月21日	日本ツーリズム学会懇親会
11月 5日	一水会11月定例会
11月18日	安倍総理夫人主催日本文化研究会
12月 2日～3日	日韓観光交流拡大シンポジウム（東京）
12月10日	一水会12月懇親会
1月 6日	玉川大学講演
1月10日	三河屋旅館女将榎本真規子様告別式
1月20日	観光立国推進会議、観光立国交流会
1月22日	一般社団法人国際観光日本レストラン協会賀詞交換会
1月23日	観光経済新聞社第28回につぼんの温泉100選表彰式、祝賀会
1月26日	一般社団法人日本ホテルレストランサービス技能協会新年会
2月 4日	一水会2月定例会
2月17日	第43回国際ホテル・レストラン・ショー開会式
3月 4日	一水会3月定例会
3月 6日	和食産業展2015、和食ステージ特別講演
3月10日	早稲田文理専門学校卒業式
3月17日	一般社団法人日本ホテル協会春季総会、懇親会
3月19日	一般社団法人日本ホテルレストランサービス技能協会理事会

(3) 文部科学大臣認定 専修学校専門課程「職業実践専門課程」各校に対する協力

各校の「教育課程編成委員会」委員要請に同意、承諾し、各学校が主催する同委員会に出席した。

- ①7月15日（水） トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校（名古屋市）
- ②7月31日（木） 九州観光専門学校（福岡市）
- ③8月25日（火） 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校（大阪市）
- ④9月 9日（水） トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校
- ⑤2月 2日（月） 九州観光専門学校

以上

Ⅲ 理事・監事・評議員人事

2014年度における理事、監事及び評議員の人事につきましては、次のとおりです。

2013年6月13日付	(任期中)	理事	勝 俣 伸 氏
	(任期中)	理事	森本 昌憲 氏
	(任期中)	理事	小林 哲也 氏
	(任期中)	理事	岡 田 慎 氏
	(任期中)	理事	黒須 健二郎 氏

2014年6月19日付	重任	理事	石 塚 勉 氏
	重任	理事	石川 尅巳 氏
	重任	理事	小林 哲也 氏
	重任	理事	玉井 和博 氏
	重任	理事	津田 暁夫 氏
	重任	理事	徳永 清久 氏

2014年6月19日付	重任	監事	山口 祐司 氏
2013年6月13日付	(任期中)	監事	玉井 浩二 氏

2014年6月30日付	選 定	理事長	石 塚 勉 氏
-------------	-----	-----	---------

2013年4月1日付 (一般財団法人移行後の最初の評議員)

評議員	赤澤 儀一 氏
評議員	石川二比古 氏
評議員	一條 達也 氏
評議員	兼高かおる 氏
評議員	清原 當博 氏
評議員	小関 政男 氏
評議員	小林 信次 氏
評議員	武田 吉久 氏
評議員	田中 勝 氏
評議員	中村 義宗 氏
評議員	中山 智雄 氏
評議員	長嶋 秀孝 氏
評議員	野田 兼義 氏
評議員	松井 洋治 氏
評議員	平塚 武 氏

以上

IV 評議員会、理事会等の会議

下記の通り開催、議案について審議し、それぞれ承認可決しました。

1、第3回理事会

- 1) 日 時 2014年5月29日 11:00～12:00
- 2) 場 所 ザ・さくらタワー東京 会議室 N1-3
- 3) 報告事項 理事長の職務の執行状況の報告

- 4) 決議事項 第1号議案 2013年度事業報告の承認
第2号議案 2013年度収支決算の承認
第3号議案 公益目的支出計画実施報告の承認
第4号議案 第2回定時評議員会の決議の目的事項
第5号議案 第2回定時評議員会に推薦する役員候補者の承認

2、第2回評議員会

- 1) 日 時 2014年6月19日(木) 11:00～12:00
- 2) 場 所 ザ・さくらタワー東京 会議室 N1-3
- 3) 報告事項 ①理事長の職務の執行状況の報告
②公益目的支出計画実施報告
- 4) 決議事項 第1号議案 2013年度事業報告の承認
第2号議案 2013年度収支決算の承認
第3号議案 理事・監事改選

3、第4回理事会(理事会の決議の省略の方法)

- 1) 決議があったものとみなされた日 2014年6月30日
- 2) 決議事項 代表理事(理事長)の選定

4、第5回理事会

- 1) 日 時 2015年3月27日 11:00～12:00
- 2) 場 所 ザ・さくらタワー東京 会議室 S1-4
- 3) 報告事項 理事長の職務の執行状況の報告
- 4) 決議事項 第1号議案 2015年度事業計画承認の件
第2号議案 2015年度収支予算承認の件
第3号議案 第3回定時評議員会の招集の件

以上

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する事業報告の附属明細書について、事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しませんので、作成、添付いたしません。